

テレワーク導入実証実験 参加企業

有限会社キューピング

広告デザイン業

所在地 ● 札幌市中央区北6条西20丁目2番30号 T&Tビル2階

電話番号 ● 011-623-8988

代表者 ● 北名由美子、北名勝正

従業員数 ● 8人

資本金 ● 300万円

事業内容 ● 販売促進ツール、ロゴ・キャラクターデザイン、
オリジナルイラスト作成

URL ● <http://q-planning.com>



代表 北名由美子さん

在宅勤務は企業とテレワーカー 双方にとって多くのメリット

デザイン事務所の有限会社キューピングはスタッフ全員が女性で、
社員がライフステージに合わせて働ける環境を、積極的に整えてきました。
導入実証実験では、2名のデザイナーを採用しました。

様々なライフスタイルに対応できる 勤務体制を目指して

これまで、社内スタッフに外注のフリーランスを加えた体制で業務を行ってきましたが、今回を機に、在宅勤務は企業とテレワーカー双方にとって多くのメリットがあると感じ、今後はテレワーカーの積極的な雇用も視野に入れています。

「決められた時間内であっても、能力や経験のある人材に働いてもらえるのは企業にとって非常に魅力的。一方、テレワーカーにとっても、子どもが小さいなどの理由で短時間だけ働きたかったり、フリーランスのように責任の大きな仕事を担当することが難しい場合、仕事復帰を在宅勤務からスタートすることは、次のステップに繋がりやすくなるのでは」と考えています。

雇用形態について、今回のテレワーク導入では、有期雇用としての採用でしたが、短時間の在宅勤務という今の働き方をずっと続ける必要はないですし、おそらく子どもの成長と共に働き方の希望も変わっていくと思います。「その要望にできる限り応えながら、お互いにとって良いカタチと一緒に作っていけたらいいですね」と展望を語ります。

クラウドシステムの導入で、 業務が効率化

当初、テレワーカー用に導入したクラウドの勤怠管理システムは、会計システムと連動するなど使い勝手が良く、その後、全社員に導入しました。また、データの保管、受け渡しにはGoogle ドライブ、スケジュール管理にはGoogle カレンダーを利用するなど、クラウドシステムの活用で業務を効率化できることもプラスになりました。

テレワーカーとのコミュニケーションは、主にメールで行い、必要に応じて、電話での打ち合わせを行いました。日頃から、顧客や外注先との連絡はメールや電話が中心だったこともあり、テレワーカーとのやり取りもスムーズに進みました。

支援する人、される人を固定化させない 助け合える職場に

テレワーク導入に際しては、社内に不公平感が生まれない配慮も重要です。ワークライフバランスのセミナーで印象に残った言葉『支援する人、される人を固定化させないこと』を念頭に置き、子育て中の社員だけではなく、社員一人ひとりから働き方の希望を聞き出せるよう、定期的に面談の機会を作るようになりました。「テレワークの導入をきっかけに、チーム力の最大化をめざしたい」という言葉に、経営者としての気概を感じさせます。